

中学校区別に「ごみワークショップ」を開催しました。

ワークショップのプログラムは、「一般廃棄物処理基本計画」の説明や、「クイズ形式での間違いやすい分別の解説」と、参加者による「グループワーク」を行い、市民からの意見を取りまとめました。

ワークショップ後のアンケートでは…

基本計画の説明やごみ分別クイズについては、「毎回ごみの日に対して不満があったが、このワークショップで解決策を見つけられたようで納得した」「基本計画についてもっと詳しく説明してほしい」という意見や、「分別について大変勉強になった。もっと一般の人に知らせてほしい」という意見を頂きました。

また、グループワークでは、「いろいろな意見を聞いて参考になった」「住民のごみ出しのマナーの悪さや、行政が行っていることが少しわかった」と、有意義な話し合いだったという意見を頂きました。

市が進めるごみ減量の取り組みについては、「大型ごみの有料化は絶対反対」という意見がある一方で、「いずれは有料化になると思うが、他市の状況を知らせてほしい」「一部有料化を考えてみるのも方法である」や「阪神間で足並みをそろえる」などの、有料化について賛成の意見もありました。

ワークショップにおける主な市民意見

啓発・情報発信	
課題	解決策・要望
<ul style="list-style-type: none"> ごみ減量に向けた現状把握が必要 ごみ減量の啓発が不十分 ごみ出しルールの不徹底 分別の違う日に出されているごみがある 分別の仕方が分からない、間違っている 収集後に捨てる人が多い 時間外に出す人がいる 分別方法の周知不足 	<ul style="list-style-type: none"> 「ごみの分け方、出し方」を活用する ごみ出しマナーに関する講習会を開く 国崎クリーンセンター見学会の実施 分別できていないことを認識する



ごみの有料化	
課題	解決策・要望
<ul style="list-style-type: none"> 有料化されている市に隣接している ごみの持ち込みが多い(特に大型ごみ) 	<ul style="list-style-type: none"> 有料化を実施するまで市民の意見を聞き、やむを得ない状況であれば有料化する ごみ処理の有料化を進める ごみ袋の有料化を進める 有料化をもっと話題にして問題提起を行う 物を大切にすることを促せば有料化せずとも減るのではないか



ごみの袋について	
課題	解決策・要望
<ul style="list-style-type: none"> 黒いごみ袋では中身が分からないので、分別せずに出されている 	<ul style="list-style-type: none"> ごみ袋の透明化を進める 袋の色だけでも決める(半透明)

時間	プログラム内容
10:00	あいさつ
10:05~10:30	[情報共有] ●市の計画について(一般廃棄物処理基本計画の概要) ●自治会アンケートの概要 ●分別クイズ
10:30~11:35	[グループワーク] “身近なごみの問題とその解決策を考える” 前半「身近なごみ問題はどんなこと?」 不法投棄やステーションの問題、分別で困っている事など、意見出しをする。(類似意見をグルーピング) 後半「問題を解決するために必要な対策は?」 前半でまとめた問題を踏まえ、市民・行政・事業者ができること、実施してほしい対策についてまとめる。
11:35~11:55	グループ発表(各グループ5分)
11:55~12:00	閉会あいさつ、終了



川西市のごみに関する市民の考え、意見はどのようなものを把握する目的で、市内7つの中学校区ごとにワークショップを開催し、162名(男性79名・女性83名)に参加いただきました。

ワークショップを開催するに当たり、事前に地域が考えるごみの問題や自治会の活動状況を把握するため、各自治会の自治会長を対象に、自治会向けアンケートを実施しました。



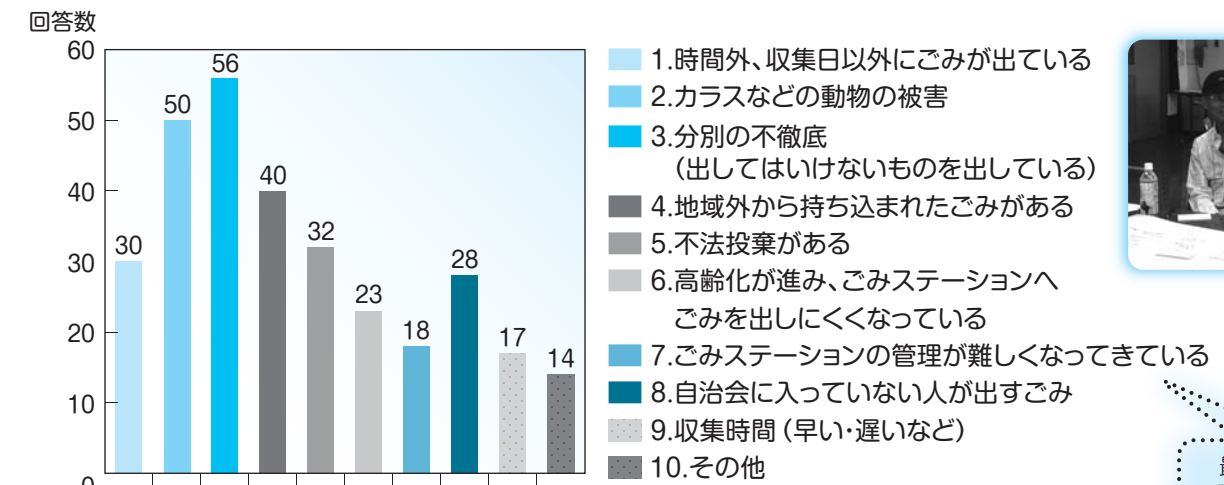
《ワークショップ実施状況》

地域	開催場所	開催日
明峰中学校区	明峰公民館	9月12日(木)
川西南中学校区	川西南公民館	9月13日(金)
多田中学校区	多田公民館	9月14日(土)
緑台中学校区	緑台公民館	9月18日(水)
清和台中学校区	清和台公民館	9月22日(日)
東谷中学校区	東谷公民館	9月27日(金)
川西中学校区	川西市役所 7階大会議室	9月29日(日)

《自治会アンケート(設問)》

設問内容	
問1	【地域におけるごみの排出について】(グラフ1) 現状で問題になっていることはありますか。
問2	【あなたがお住まいの自治会での活動について】
①	自治会でやっている活動についてお答えください。
②	分別やリサイクルについて、もっと地域で取り組んだほうがよいと思う活動があればお答えください。
③	自治会で抱える課題についてお答えください。
④	自治会でイベントなどを行った際のごみについてお答えください。
問3	【ワークショップの内容について】(グラフ2) 知りたいこと、話し合いたいことはありますか。
問4	【有料化について】 ごみの有料化が検討される場合、地域としてどのような反応になると思いますか。

グラフ1 (地域におけるごみの排出について) 現状で問題になっていることはありますか。



最も多い意見は「分別の不徹底(出してはいけないものを出している)」で、次いで「カラスや猫などの動物の被害」、「地域外から持ち込まれたごみがある」の順でした。

グラフ2 (ワークショップの内容について) 知りたいこと、話し合いたいことはありますか。



最も多い意見は「ごみの減量の方法について」、次いで「分別について」で、減量や分別に関する意識が高いようです。